

ガラスびんの 再資源化が始まります

毎日出されるごみの量は、ライフスタイルの変化などにより年々増えつづけています。ごみの量を減らすこと、資源として再利用することは、私たちの快適な生活環境を守っていくうえで真剣に取り組まなければならない重要な課題です。

安平・厚真行政事務組合では、4月1日からガラスびんの再資源化を行います。

今まで、ガラスびんと缶を同じ曜日に収集してきましたが、4月からは分けて収集するため、それぞれ月1回の収集となります。

今月は、ガラスびんの再資源化と出し方についてお知らせします。

「ご存じですか？」
びんのリサイクルルートと
3つの「R」

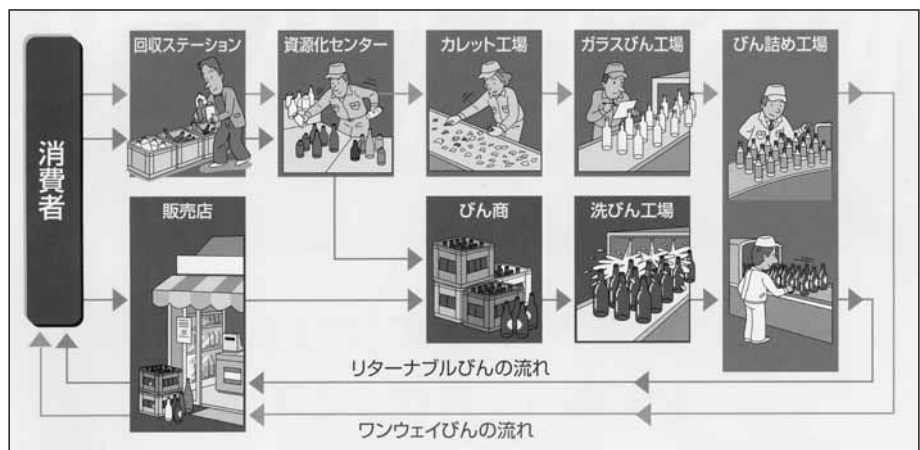
あきびん回収の流れは、主に販売店を経由し、洗って繰り返し使用するリターナブルびん（ビールびんなど）の流れと町のごみステーションで回収し、資源化センター等を経由し、砕いて新しいガラスびんの原料として利用するワンウェイびん（ジュースのびんなど）の流れがあります（図参照）。

リターナブルびんのように繰り返し使用する流れを「リユース」、ワンウェイびんのように資源として再び使用する流れを「リサイクル」とよんでいます。

最近、ビールびんや牛乳びんの重さが軽くなっているのをご存じでしょうか。ビールびんで約21%の減少、牛乳びんで約43%も軽量化が進んでいます。このように生産する段階でごみを出さないようにする流れを「リデュース」といい最初の頭文字をとって「3R」とよばれ、循環型社会の実現に欠かせないものとして提唱されています。

ガラスびんは、3つのRがそろった循環型社会を構築する目的にふさわしい容器といわれています。

あきびんは
こうしてリサイクルされます
【リサイクルルート】



ガラスびんにおける3R

Reduce

リデュース【発生抑制】…軽量化の推進…資源を大切に使おう！

Reuse

リユース【再使用】…リターナブルびんの繰り返し利用…繰り返し使おう！

Recycle

リサイクル【再利用】…カレット(ガラスを細かく砕いたもの)利用…資源にして再び使おう！

排出ルールを守ることが
リサイクルの第一歩

このような「3R」に適したもので、再利用できるような形でステーションに出さないと単なる「ごみ」となってしまう。

そこで皆さんに守っていただきたいルールが3つあります。

- ① キャップをとる
- ② 中をさっと洗う
- ③ あきびん以外のものを混ぜない

地球規模の環境問題、限りある資源、住みやすい環境を守るという大きな目的も、皆さん一人ひとりの行動にかかっていると、とても過言ではありません。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

問い合わせ先

安平・厚真行政事務組合
(☎22-3151)
役場町民課生活環境係
(☎27-2321内線232)

ルール

1 キャップをとる

キャップはリサイクルの妨げになります。必ずキャップを外して出してください。 ※外れにくい中栓は無理に外さず、そのまま排出してください。また、外す時には危険のないように十分にご注意ください。

■金属キャップ類

王冠やアルミキャップ、ガラスびん口の金属シール、密封シールなどがついたまま排出されると、ガラスびんをつくる時に溶けずに残り、びんの強度を損なう原因になります。キズやヒビをつくる原因になり、ガラスびんの強度を低下させます。



ルール

2 中をさっと洗う

あきびんに中身が残っていると、リサイクルの工程で悪臭が発生して、非常に不衛生です。中身を出して、中を軽く水洗いしてください。 ※はがしにくいラベルは、無理にはがさないでください。



ルール

3 あきびん以外のものを混ぜない



耐熱ガラスや陶磁器などの異物が混ざっていると、新しくつくるガラスびんの品質に大きく影響します。あきびんと混ぜないでください。

- 耐熱ガラス ガラス製品でも、鍋のふたや電子レンジ用の食器など、耐熱ガラスを使ったものは、ガラスびんとは組成が大きく異なります。混ぜたまま排出されると、ガラスびんとは溶ける温度が異なるため溶けずに残り、びんの強度を損なう原因になります。しかもこれらのガラスはびんガラスと見分けが付きにくく、特に割れた状態で混ぜられると、分別はほとんど不可能です。そこで、家庭などからの排出時点で、しっかり分別することが必要不可欠です。
- 陶磁器類 茶碗や湯のみ、コーヒーカップなどの陶磁器類は、ガラスびんに似た材質ですが、混入したまま排出されるとびんの強度を大きく低下させます。
- その他に混ぜてはいけないガラス類 ■化粧びんなどが入っていた乳白色のびんは、ガラスびんの原料になりません。 ■農薬・劇薬が入っていたびんは、資源化の過程で有毒なガスを発生するおそれがあります。 ■割れたびんは、もやせないごみに出してください。

平成19年4月1日から

資源ごみ(びん・缶)の収集日が変わります

第2・第4水曜日
びん・缶 同時に収集



第2水曜日	第4水曜日
缶	びん

※第1・第3水曜日の紙パック・ペットボトルの収集日は変更ありません。